

# 環境教育

2050年カーボンニュートラルに向けた

# ガイドブック

2050年カーボンニュートラルに向けて…	1 ページ	Ⅲ. 小学4年生向け「夏休みに省エネチャレンジ」…	8 ページ
SDGsとは ……	2 ページ	Ⅳ. 学校における3R・適正処理学習支援事業…	9 ページ
学習指導要領に対応した県の取組……	3 ページ	Ⅴ. 小学校高学年向け 「しまねゼロカーボンチャレンジブック」…	11 ページ
Ⅰ. しまね環境アドバイザー制度……	5 ページ	Ⅵ. 再生可能エネルギー関連事業……	12 ページ
Ⅱ. 未就学児向け 「しまねっこチャレンジ」「ミニエコ講座」…	7 ページ	Ⅶ. 川・海環境関連事業……	13 ページ



# 2050年カーボンニュートラルに向けて

## 人類が直面する大きな課題

現在人類が直面している気候変動は、豪雨・干ばつといった災害や、海面上昇、農作物の不良など、私たちの暮らしに重大な影響を及ぼす深刻な問題です。

2015年に合意されたパリ協定では、「世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする」ことが定められ、2021年には、「1.5℃」目標へとさらに強化されました。この目標の実現のために、現在120以上の国と地域が「2050年カーボンニュートラル」<sup>※1</sup>を掲げ、地球温暖化を抑制する脱炭素の取組を始めています。

## 温暖化は人類の影響

2023年3月には、IPCC<sup>※2</sup>が「人間活動が主に温室効果ガスの排出を通して地球温暖化を引き起こしてきたことには疑う余地がない」とする報告書を公表しました。気温上昇を抑えられるかどうかは、私たち人類にかかっているのです。

温室効果ガスの排出は、私たちの日常生活や経済活動と切り離して考えることができません。2021年に改正された地球温暖化対策推進法においても、温暖化対策の主体として「国民」が位置づけられ、官民が緊密な連携をすることとされました。

## 持続可能な社会を創るために

子どもたちや、その子孫の世代までもがこの地球で営みを続けていくためには、私たち大人だけでなく、持続可能な社会の創り手となることが期待される子どもたちが地球環境問題について理解を深め、環境を守るための行動をとることができるよう、環境教育を充実させていかななくてはなりません。<sup>※3</sup>

この冊子は、脱炭素社会や循環型社会の実現に向け、学校での環境教育に活用いただける県の事業をとりまとめたものです。ぜひ、環境教育の充実にお役立てください。

※1 2020年11月に島根県も長期目標として「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」を目指すことを表明しました。

※2 国連の気候変動に関する政府間パネル (Intergovernmental Panel on Climate Change)

※3 学習指導要領前文においても、これからの学校には、一人一人の児童生徒が「持続可能な社会の創り手」となることができるようにすることが求められる旨が明記されています。



# 持続可能な開発目標(SDGs)とは

## SDGsとは

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標として、2015年に国連サミットで採択されました。

私たちがこの地球上で暮らし続けることができるよう、社会、経済、環境の3つの側面から17のゴールが設定され、2030年までの達成を目指しています。

## あらゆる主体の取組

SDGsの達成のために、2030年までの10年間は「行動の10年」とされ、開発途上国だけでなく先進国も含めた全ての国が取組を進めることとされています。しかしながら、この目標は各国政府による取組だけでは達成が困難です。産官学の取組や、私たち一人ひとりの行動が欠かせません。

## 持続可能な社会の創り手を育む

今、世界には人類の生産活動(開発)に起因する様々な問題があります。こうした現代社会の問題を自らの問題として主体的に捉え、身近なところから取り組むことで問題の解決につなげていくためには、新たな価値観や行動等の変容をもたらす教育が大切です。

ESD(Education for Sustainable Development)は、2002年に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための教育」と訳されるものです。ESDは、SDGsの実現にあたり、その目的を共有するとともに、主に人材育成という観点からSDGsを強力にサポートする取組です。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS




# 学習指導要領に対応した県の取組


学習指導要領


幼・保

小学生


    《小3～高3 総合的な学習(探究)の時間》


 《小4 社会》  
飲料水、電気、ガスを提供する事業


 《小6 理科》  
電気の利用(発電、光電池、電気の変換等)


 《小4 社会》  
廃棄物を処理する事業、処理の仕組みや再利用


 《小5・6 家庭科》環境に配慮した生活

 《小4 社会》  
県内の特色ある地域

 《小5 社会》  
公害防止の取組


 《小6 理科》  
生物と環境(生物と水、空気との関わり、人と環境)


 《小5 社会》  
森林資源が果たす役割




 《小6 社会》  
地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力



県の取組

しまねっこ  
チャレンジ  
ミニエコ講座  
(7ページ)  
  

《4年生》しまね下水道  
出前講座(13ページ) 

《6年生》再生可能  
エネルギー教室  
(12ページ) 

《4年生》夏休みに省エネ  
チャレンジ(8ページ)   

《高学年》しまねゼロカーボンチャレンジブック(11ページ)   





みんなで調べる宍道湖・中海流入河川調査(13ページ) 

学校における3R・適正処理学習支援事業(9ページ) 

再生可能エネルギー講師派遣支援事業(12ページ) 


学校教育課程で活用できる体験的な活動(14ページ)  


しまね出前講座「海岸漂着物対策について」(14ページ)  


しまね環境アドバイザー制度(5ページ)    


浄水場や発電所の施設見学   ・学校へ出向いての出前授業  (12ページ)

分野別  
アイコン

 **地球環境** (キーワード:地球温暖化・大気汚染・化学物質・気象)

 **生活環境** (キーワード:循環型社会・ごみ・リサイクル・省資源)


 **地域環境** (キーワード:自然環境・水環境・生物多様性)

 **エネルギー** (キーワード:再生可能エネルギー・省エネ)


中学生


高校生

現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題などを踏まえて設定


 **《社会 地理的分野》** 日本の資源、エネルギー利用の現状、環境やエネルギーに関する課題


 **《技・家 技術分野》** これからの社会の発展とエネルギー変換の技術の在り方


 **《中2 理科》**  
電流と磁界(電磁誘導と発電)


 **《中3 理科》**  
エネルギーと物質(エネルギーと物質(エネルギーとエネルギー資源、様々な物質とその利用、科学技術の発展))


 **《技・家 家庭分野》**  
消費生活と環境(環境に配慮した消費生活)


 **《社会 公民的分野》**  
私たちと国際社会の諸課題  
(地球環境・資源・エネルギー)


 **《中3 理科》**  
生物と環境(生物と水、空気との関わり、人と環境)


 **《中1 理科》**  
自然の恵みと火山災害・地震災害


 **《中2 理科》**  
自然の恵みと気象災害

 **《中3 理科》**  
自然環境の保全と科学技術の利用

 **《中3 理科》**  
生物と環境(自然環境の調査と環境保全)

 **《物理基礎》**  
エネルギーとその利用(太陽エネルギーの利用など)

 **《生物基礎》**  
生態系とその保全(人間生活による環境への影響や生物多様性への影響と生態系の保全など)

 **《地学基礎》**  
地球の環境(地球の科学や日本の自然環境など)



# I. しまね環境アドバイザー制度

環境について専門的な知識や豊富な経験を持った「しまね環境アドバイザー」を、県内の学校や子供会、婦人会、企業等で行われる学習会やイベントなどに派遣しています。

## しまね環境アドバイザーってどんな人？

しまね環境アドバイザーは、それぞれに専門分野があり、環境問題に関する様々な疑問に答えます。現在21名の方を登録しています。

## どんなときに呼べますか？

県内の学校や子供会、自治会、婦人会、企業等が行う学習会・イベントなどに呼ぶことができ、講演やワークショップなどを行います。

### [派遣回数]原則、1団体につき年間1回

※アドバイザーへの謝金及び旅費は県から支払います。


※派遣時に必要な資材、会場使用料等は主催者にてご負担ください。

## しまね環境アドバイザー派遣の流れ

- ① 相談** 電話でお問い合わせください。  
TEL 0852-22-6743
- ② 申込み** 派遣を希望する日時、場所や実施内容(目的、テーマ等)について担当者がうかがい、適したアドバイザーを提案します。  
所定の「申請書」をお送りください。
- ③ 派遣決定** 派遣が決まったら、派遣決定通知書を送付しますので、アドバイザーと直接、電話等で打ち合わせを行ってください。
- ④ 当日** アドバイザーが出向きます。
- ⑤ 終了後** 2週間以内に所定の「実施報告書」をご提出ください。その際には、実施の様子がわかる資料(チラシや写真、アンケート等)も一緒にご提出ください。



詳しくは環境政策課のホームページをご覧ください

しまね環境アドバイザー 

### お問い合わせ先

島根県環境生活部環境政策課  
TEL:0852-22-6743 FAX:0852-25-3830  
E-mail:kankyo@pref.shimane.lg.jp

# 令和6年度 しまね環境アドバイザー

**地球環境**  
地球温暖化・大気汚染・化学物質・気象

**生活環境**  
循環型社会・ごみ・リサイクル・省資源

**地域環境**  
自然環境・水環境・生物多様性

**エネルギー**  
再生可能エネルギー・省エネ

出雲 あずきざわ ひとし  
**小豆澤 斉**

- 一般向け講演内容
  - 日本の農業と行事
  - 農業の雑学
  - 世界の農業と環境
  - 地球温暖化と農業
- 児童生徒向け講演内容
  - 果物の美味しい食べ方
  - 果物や野菜の食べ方
  - 食育に関すること

松江 くわばら ひろみち  
**桑原 弘道**

- 一般向け講演内容
  - 斐伊川水系の自然環境とそこにすむ生き物
  - 人々の暮らしと水辺の環境
  - 身近な河川の水質調査
- 児童生徒向け講演内容
  - 水辺にすむ生き物を調べてみよう
  - ごみを拾い分別し、それが人や生き物にどんな影響を与えているか調べてみよう
  - 河川の水のきれいさを調べてみよう

浜田 とよた ともよ  
**豊田 知世**

- 一般向け講演内容
  - 地元の経済と再生可能エネルギー
  - 木質エネルギーを活用した持続可能な地域づくり
  - 自立分散型の地域循環共生圏
- 児童生徒向け講演内容
  - ゼロカーボンシティをめざした地域づくり
  - 食と農から環境を考える
  - 持続可能な開発目標(SDGs)と私たちの暮らし

松江 いしはら たかこ  
**石原 孝子**

- 一般向け講演内容
  - クイズで考えるエネルギーと地球温暖化
  - 省エネルギーの現状と家庭での取組
  - 災害が増える? 地球温暖化の影響と未来
  - クイズ「なるほどエネルギー」「なるほど放射線」
- 児童生徒向け講演内容
  - 地球温暖化と省エネルギーを考えよう
  - 宍道湖エコクルーズと地域環境
  - ちょっと昔の生活や環境を考える
  - 4R(3R)からエコを考える

松江 くわばら まさき  
**桑原 正樹**

- 一般向け講演内容
  - 宍道湖の生態系と漁業
  - 宍道湖や中海の生きもの観察会
  - 身近な河川での生きもの観察会
  - 水生生物を用いた水質判定
  - 川と海のつながり(魚の回遊)について
- 児童生徒向け講演内容
  - 宍道湖の生態系と漁業
  - 宍道湖や中海の生きもの観察会
  - 身近な河川での生きもの観察会
  - 水生生物を用いた水質判定

松江 なかむら みきお  
**中村 幹雄**

- 一般向け講演内容
  - 汽水湖の生態系
  - ヤマトシジミの生態と漁業
  - 水辺の教室
- 児童生徒向け講演内容
  - 体験学習～宍道湖で遊んで食べる～子どもたちの将来のために「水遊び」のできる場と機会をつくりたいと思います。

出雲 いわさき ともひさ  
**岩崎 知久**

- 一般向け講演内容
  - 「節約は美德なり」省エネルギーで地球環境を守る
  - 環境問題を自分の問題として考える
- 児童生徒向け講演内容
  - 身近な生きものを通して自然のつきあい方を考える(ゲンジボタル・モリアオガエル等)
  - 川の環境調査を通して地域の自然環境を考える

雲南 たくわ あつし  
**多久和 厚**

- 一般向け講演内容
  - 一個の地球で足る暮らし方について(豊かさとは何か)
  - 地域資源を活用して「小さな循環」を創りだす
  - その資源を活用することで六次産業化の取組
  - 山王寺棚田の視察案内
- 児童生徒向け講演内容
  - 地域資源「まこも」の話
  - カマドを使って薪で炊飯体験など様々な自然体験 体験場所は雲南市の「冒険の森てんば」

松江 のさき けん  
**野崎 研**

- 一般向け講演内容
  - 地球温暖化の影響と、家庭の省エネ
  - みみずコンポストで、生ごみを堆肥にリサイクル
- 児童生徒向け講演内容
  - 温暖化防止、みんなで地球を守るには

浜田 えがわ としまさ  
**江川 敏雅**

- 一般向け講演内容
  - 私たちの暮らしと地球温暖化
  - 儲けにつながる省エネ術
  - 家庭でできるお得な節電対策
- 児童生徒向け講演内容
  - エネルギーの話
  - 地球にやさしい生活

松江 たなか ひでのり  
**田中 秀典**

- 一般向け講演内容
  - 生物多様性について(中海・宍道湖の水環境と生物など)
  - プロジェクトWETのプログラムを使った水に関する学習会
- 児童生徒向け講演内容
  - いろいろな環境とそこにすむ生き物について学ぼう! 調べてみよう!
  - ピオトーブをつくるお手伝い

隠岐 ふかや はじめ  
**深谷 治**

- 一般向け講演内容
  - マイクロプラスチック問題
  - 隠岐の生態系
- 児童生徒向け講演内容
  - 海洋ごみ問題
  - 地球温暖化について考えよう
  - 隠岐の生物はどんなものがいるかな
  - 隠岐の森林の自然観察

松江 おさき としや  
**尾崎 俊也**

- 一般向け講演内容
  - 廃棄物の適正処理、リサイクルについて
  - 事業所を対象にした廃棄物処理法の解説や優良処理業者の選定方法等について
- 児童生徒向け講演内容
  - 家庭から出るごみがどのように処理されるのか
  - ごみと環境問題

益田 つねくに ふみえ  
**常國 文江**

- 一般向け講演内容
  - 身体にも心にも素敵なエコ生活
  - もったいない衣類の話
  - 「世界は今…」
  - エコな物作り講座
- 児童生徒向け講演内容
  - 3R・循環型社会って何?
  - 私たちの暮らしとSDGs
  - 目指せ! 食・自然・生活 グリーンコンシューマー
  - 森や木の勉強会
  - 再生可能エネルギー教室

松江 まつもと いちろう  
**松本 一郎**

- 一般向け講演内容
  - SDGsやESDに関わる内容
  - 地域や学校現場と環境問題の関わり方
  - エネルギー環境教育
- 児童生徒向け講演内容
  - 地球温暖化の科学的な表層と深層
  - 宇宙と地球の環境の話
  - 泥団子や自然の中での遊び(保育の美演)

益田 かねだ みつあき  
**金田 光明**

- 一般向け講演内容
  - 「資源有限・再生無限」枯渇する地下資源から再利用する地上資源へ
  - ごみの山を宝の山に変える「アルミカンドリム」
- 児童生徒向け講演内容
  - シニアからジュニアに伝えたい「恩古知新」
  - 循環型社会を目指して、私たちができること

松江 とが のぶお  
**梅 伸夫**

- 一般向け講演内容
  - 地球温暖化に関する情報提供や取組など
  - 私たちの暮らしと省エネルギー
  - 省資源や3Rに関すること
- 児童生徒向け講演内容
  - ごみやリサイクルの話
  - 地球温暖化や省エネルギーの話
  - 自分の未来のために環境を考えよう

松江 よしや たかし  
**葭矢 崇司**

- 一般向け講演内容
  - 持続可能な地域をつくるには?
  - 島根の自然を楽しむエコ生活術
- 児童生徒向け講演内容
  - 地球ひとつぶんのくらしをかんがえよう
  - 「ちきゅうおんだんか」ってなんだろう?

津和野 かみがたくち ことよ  
**上瀧口 琴代**

- 一般向け講演内容
  - エコクッキング講習会
  - 台所からエコライフ
  - ダンボールコンポストのすすめ
  - 地球温暖化とSDGs
- 児童生徒向け講演内容
  - 学校における3Rの学習をおとして自分たちができることを考えよう
  - SDGs～どちらの未来をえらびますか?

松江 とだ けんじ  
**戸田 顕史**

- 一般向け講演内容
  - プラスチックのごみ問題
  - 川や湖の指標生物から水質を判定する
- 児童生徒向け講演内容
  - 考えよう「なぜ生き物はごみを間違えて食べてしまうのか?」
  - 生き物の食べる食べられるを考えよう
  - 川の生き物から水のきれいさを調べよう
  - 宍道湖と中海の生き物を調べよう

松江 松江地方気象台

- 一般向け講演内容
  - 地球環境・気候の解説(地球温暖化、気候変動など)
- 児童生徒向け講演内容
  - 地球温暖化って知っているかな?

# Ⅱ. 未就学児向け 「しまねっこチャレンジ」 「ミニエコ講座」

保育所(園)・幼稚園に通う園児やその保護者が家庭で無理なくエコ意識を身につけるための取組です。ワークシートやミニエコ講座を通じて楽しくエコを学べます。

## 内容

### ワークシート「しまねっこチャレンジ」

家庭での省エネ等について、5つの項目に5日間取り組み、ワークシートのできた項目欄にしまねっこのシールを貼り、園(所)に提出します。取り組んだ園児には感謝状を贈ります。

### ミニエコ講座

講師が環境に関する大型絵本や紙芝居の読み聞かせを行った後、園児がエコバッグ作りや3Rごみ釣りゲームをします。

### 《ミニエコ講座の様子》



大型絵本の読み聞かせ



子供たちが描いた  
世界でひとつだけのエコバッグ



資源になるごみを釣って  
環境マークごとに分けるゲーム



《令和5年度版》

※ワークシートは園(所)で各家庭に配布・回収し財団まで送付してください。送料はご負担ください。

## 申し込みについて

(公財)しまね自然と環境財団から、年度当初に県内の保育所(園)・幼稚園に案内を送ります。内容をご覧くださいお申し込みください。

## お問い合わせ先

公益財団法人 しまね自然と環境財団 松江事務所

TEL:0852-67-3262 FAX:0852-67-3787 E-mail:eco@nature-sanbe.jp



# Ⅲ. 小学4年生向け「夏休みに省エネチャレンジ」

学校でごみや下水の処理、飲料水・電気・ガスの供給について仕組みを学ぶ児童が、家族と資源の有効利用や地球温暖化防止について話し合い、自分たちの未来のために、どのような行動を起こせばよいか気づいてもらう取組です。

## 内容

児童が夏休み中に家庭で各項目に取り組み、学校に提出し、事業実施者(市町村や市町村地球温暖化対策地域協議会等)がとりまとめます。

取組結果は、事業実施者から学校にお知らせします。

《令和5年度 浜田市版》



《令和5年度 浜田市版》

チャレンジ項目	日数	削減量 (1日あたり)	削減量
テレビ	日 ×	37 ㌦	㌦
朝かり	日 ×	39 ㌦	㌦
読書	日 ×	126 ㌦	㌦
ゲーム	日 ×	163 ㌦	㌦
水遣	日 ×	262 ㌦	㌦
ごみ	日 ×	225 ㌦	㌦
		合計	㌦

## 実施の流れ

- ① チャレンジシートは事業実施者が小学校に7月初めに配付します。
- ② 小学校は児童へ配付し回収します。
- ③ 夏休み明けに事業実施者が小学校より回収します。
- ④ クラスごとに集計し、各学校ごとのCO<sub>2</sub>削減量を算出し、取組結果をお知らせします。

この事業は市町村単位で行っています。令和6年度は松江市・出雲市・浜田市の小学4年生(一部複式学級の3年生も含む)が取り組む予定です。**3市以外の学校で取組を希望する場合は、(公財)しまね自然と環境財団松江事務所(左記)へお問い合わせください。**

# IV. 学校における3R・適正処理学習支援事業

次の時代を担う子どもたちに循環型社会について理解を深めてもらうため、リサイクル施設の見学や、廃棄物についての学習等に対して支援を行っています。



実際に現場へ出向き「見る」「聞く」「触れる」などの体験を通して3R\*の理解を深めます

\*Reduce (リデュース:廃棄物の発生抑制)  
Reuse (リユース:再利用)  
Recycle (リサイクル:再生利用)



環境について専門的な知識や豊富な経験を持った「しまね環境アドバイザー」等による授業

## 学校における3R・適正処理学習支援事業概要

補助対象	<p><b>小学校・中学校(義務教育学校含む)・高等学校・特別支援学校・高等専門学校が実施する次の3つの要件を全て満たす取組</b></p> <p>(1)産業廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理等に取り組む事業所・施設等の見学 (2)しまね環境アドバイザーまたは、それに準ずる者を活用した学校での授業等の実施 (3)児童・生徒に対する3Rの高い啓発効果</p>	
補助対象経費	<p>報償費*、旅費*、需用費、役務費、使用料及び賃借料、備品購入費 等 ※しまね環境アドバイザー制度を併用する場合は補助対象外(別途県が負担)</p>	
補助率	<p>10分の10以内(上限額:1校につき30万円)</p>	
募集期間	<p>4月1日～5月末 ※ただし、4月または5月に実施を希望する学校は4月10日までに申請</p>	
提出書類	<p><b>県立学校</b></p>	<p>①学校における3R・適正処理学習支援事業企画書 ②学校における3R・適正処理学習支援事業積算内訳</p>
	<p><b>小学校・中学校(義務教育学校含む) 市立高校 国立学校・私立学校</b></p>	<p>①学校における3R・適正処理学習支援事業費補助金交付申請書 ②学校における3R・適正処理学習支援事業企画書</p>
	<p>※申請書等の様式は、環境政策課のホームページからダウンロードしてご利用ください</p>	
審査	<p>書類審査により事業実施校を決定</p>	

詳しくは環境政策課のホームページをご覧ください

学校における3R・適正処理学習支援

### お問い合わせ先

島根県環境生活部環境政策課

TEL:0852-22-6743 FAX:0852-25-3830 E-mail:kankyo@pref.shimane.lg.jp

## 益田市立中西小学校

### 有限会社金田商店の見学と環境アドバイザー授業

有限会社金田商店では、金属類・古紙・ペットボトルなどの再資源を取扱っています。しまね環境アドバイザーの金田光明先生から、再資源の過程や家庭での分別の大切さについて学びました。

合言葉は「**K・K・Yのリサイクル**」

**K** きちんと分けて出す **K** きれいにして出す **Y** やさしい心で取り組む

クイズを交えながら、分別について学んだよ!



圧縮された、古紙や段ボール。これらはリサイクル工場へ運ばれるよ。



児童の感想

- ・一番大事だと思ったことは分別です。家でも、燃えるごみは燃えるごみの袋に入れて、リサイクルするものはリサイクルの袋に入れるようにしたいです。
- ・分別を当たり前のことにしたいし、心がけてもいきたいです。

### 益田地区広域クリーンセンター見学

益田市・津和野町・吉賀町の可燃ごみを処理する施設です。



これは、実際に可燃ごみに含まれていた金属類です。施設等が破損し、処理が停止する可能性があります。

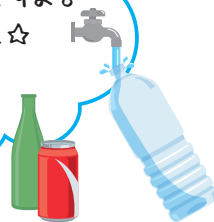
### 益田市リサイクルプラザの見学

①容器包装プラスチック②埋め立てごみ③粗大ごみ(木製家具類)④廃食用油の処理を行っています。



資源には限りがあるので、3Rが大切ですよ。  
☆リサイクルするために守ってほしいこと☆

- ① 正しくごみを分別すること
- ② 洗って出すこと



ごみの減量化や分別など、一人一人が身近にできることから始めよう!





# V. 小学校高学年向け「しまねゼロカーボンチャレンジブック」

地球温暖化対策に関する学習と、実践を組み合わせた取組です。

## 内容

### 「しまねゼロカーボンチャレンジブック」

気候変動やゼロカーボンについて分かりやすくまとめた小冊子です。  
 家庭でできる省エネなどに取り組み、その結果を自分でチェックすることができます。  
 さらに、取組前後の授業や診断書<sup>\*1</sup>などを通じて子どもたちの理解を深めることができます。



<sup>\*1</sup> 一人ひとりの取組結果とアドバイスが書かれています。

**6-7P 必ず取り組むページ**

**やってみよう！エコライフチェック**

◎：よくできている  
 ○：だいたいできている  
 △：半分くらいできている  
 ×：できていない

**エコライフ**

エコライフ	達成	達成率	アドバイス
1. テレビやゲーム機の電源を切ります。使っていない機器は、電源を切ります。	○	○	テレビをつけたまま観たり、電源を切らずに電源の切れたままにしています。
2. だれもいない部屋の照明を消します。	○	○	照明は、自然光からLED電球にかかると、1台あたり100Wの省エネ効果が期待できます。
3. 洗濯機を使う時は、洗濯量に水をつけます。	○	○	洗濯機の容量は28℃・8・20℃を目安に洗濯量を決定しましょう。いつもより少ない洗濯量で洗えば電気が節約できます。
4. お風呂は、出しっぱなしにしない、使わない時は止めます。	○	○	シャワーの消費量は1分間で2.5リットル、2分間で5リットルです。10分間シャワーを流すと25リットル以上の水が流れます。

**エコライフ実践**

エコライフ	達成	達成率	アドバイス
5. 買い物にはプラスチック製の容器や包装材をなるべく減らします。買わないものは買わない。	○	○	家庭でできるエコライフのポイントは、プラスチック製の容器や包装材を減らすことです。
6. 食べ物を調理する時は、必要な分量だけ調理し、残ったものは冷凍保存します。	○	○	遠くまで運ぶ食品を減らすことで、無駄なエネルギーを減らすことができます。
7. 衣類は、洗濯機で洗う時は、洗濯機が満杯になるまで洗濯物をため、まとめて洗います。	○	○	洗濯機は、洗濯機が満杯になるまで洗濯物をため、まとめて洗います。
8. 外出するときは、水筒を持参し、ペットボトルを減らします。	○	○	自動販売機やコンビニでは、飲み物を減らすことで、CO <sub>2</sub> を減らすことができます。
9. 出かける時は、歩いていくか、自転車やバス、電車を利用します。	○	○	徒歩や自転車での移動は、自動車で移動するよりもCO <sub>2</sub> を減らすことができます。
10. 家のエネルギー効率を高め、エコライフに挑戦します。	○	○	断熱材を長く保つために自分たちができることは、断熱材の劣化を防ぐことです。断熱材の劣化を防ぐことで、CO <sub>2</sub> を減らすことができます。

**エコライフに取り組んだ感想や、他にもエコライフについてチャレンジしてみたことがあれば書いてみましょう。**

ID 111 島根 オロチさん

**しまねゼロカーボンチャレンジ診断書**

「しまねゼロカーボンチャレンジ」に取り組んでみて、どのくらい減らせたかな？ 今後も減らしていくために大切なことです。

◆ **あなたのエコライフのようす**

あなたのエコライフのようすを、エコライフチェックの結果から見てみましょう。エコライフチェックの結果を、エコライフチェックの結果から見てみましょう。

◆ **あなたのメッセージ**

エコライフチェックの結果から、エコライフチェックの結果から見てみましょう。エコライフチェックの結果を、エコライフチェックの結果から見てみましょう。

◆ **へらすことができるCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）**

あなたのエコライフの結果から、エコライフの結果から見てみましょう。エコライフの結果を、エコライフの結果から見てみましょう。

◆ **あなたのエコのアドバイス**

① **衣類は、洗濯機で洗う時は、洗濯機が満杯になるまで洗濯物をため、まとめて洗います。**

② **断熱材（かんそく）** 断熱材のエコライフについて調べてみましょう。

## 実施の流れ

事前授業<sup>\*2</sup>

エコライフの実践

事後授業<sup>\*2</sup>

地球温暖化について学び、環境に配慮した生活（エコライフ）を考えます

チャレンジブックを使って、家庭でエコライフに挑戦します

診断書を基に取組を振り返り、これからの目標を考えます

<sup>\*2</sup> 講師は、(公財)しまね自然と環境財団松江事務所が派遣します。

## 申し込みについて

取組を希望する学校は、(公財)しまね自然と環境財団松江事務所へお問い合わせください。

## お問い合わせ先

公益財団法人 しまね自然と環境財団 松江事務所  
 TEL:0852-67-3262 FAX:0852-67-3787 E-mail:eco@nature-sanbe.jp

## VI.再生可能エネルギー関連事業

### ①再生可能エネルギー教室

概要	再生可能エネルギー推進の取組の一環として、再生可能エネルギー教室を実施しています。 エネルギーの利用(省エネ)に視点をおき、日常生活における電気の効率的な利用(自動制御等)について考え、プログラミングを活用した体験型学習として、より深い理解につなげていく内容で実施します。 ※必要な備品を持ち込み出前教室として実施		
対象者	小学生 原則6年生	対象人数	1回あたり約15~30人(学年・クラス別)
実施時期	例年9月~11月	会場	実施決定した小学校
募集	年度当初に県内の小学校に案内を送ります。公募により実施校を決定します。		
内容	① <b>エネルギー学習(45分)</b> …地域の再生可能エネルギーの紹介・地球温暖化問題・日常生活における電気の効率的な利用について学習 ② <b>プログラミング学習(45分)</b> …micro:bitに人感センサーライトのプログラムを作成し、論理的思考とエネルギーの効率的な活用方法を理解する(例)暗くなると明かりがつく(省エネ) ※最後に振り返りの時間があります。		



### ②再生可能エネルギー講師派遣支援事業

概要	県内に再生可能エネルギーを推進するための講演会、研修会等の講師の謝金、旅費など、講師の派遣に要する経費の一部を補助します。		
対象	市町村、県内に事業所を置く民間企業、各種団体等	助成内容	講師への謝金・旅費相当分・会場使用料等

詳しくは環境政策課のホームページをご覧ください

島根県 再生可能エネルギー普及啓発事業

#### お問い合わせ先

島根県環境生活部環境政策課

TEL:0852-22-6514 FAX:0852-25-3830 E-mail:kankyo@pref.shimane.lg.jp

### ③浄水場や発電所の施設見学・学校へ出向いての出前授業(企業局)

概要	●浄水場の施設見学…水道水はどうやって作られるの?浄水場内にはどんな施設があるの?などが学べて、施設の見学も出来ます。 ●発電所(水力・風力・太陽光)の施設見学…電気はどうやって作られるの?どんな機械で作られるの?などが学べて、施設の見学も出来ます。 ●学校等での出前授業…浄水場や管路を地図等で説明、浄水場に関するクイズ、ビデオ等でおいしい水道水が出来るまでのお話をします。		
対象	幼・保~ 大学生・社会人	見学日	原則平日
施設の場所	詳しくは企業局PRサイトをご覧ください <a href="#">企業局 PRサイト</a> <input type="text"/>		



#### お問い合わせ先

出雲以東:企業局東部事務所 電話:0854-22-2748

大田以西:企業局西部事務所 電話:0855-57-0221

(平日 9:00~17:00) E-mail:kigyo-shisetsu@pref.shimane.lg.jp



企業局PRサイト


※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、十分な感染防止対策ができない場合は施設見学や出前授業をお断りさせていただくことがあります。

## Ⅶ. 川・海環境関連事業

### ① みんなで調べる宍道湖・中海流入河川調査 (宍道湖・中海対策推進室)

内 容	●宍道湖・中海に流入する河川の水質調査という体験的な学びを通して、自分たちの身近な地域の自然環境の状態を体感することで、環境意識の醸成や、ふるさとを大切にしたいという思いを促します。 ●参加団体の希望に応じて、水質調査方法、宍道湖・中海の特徴や現状について出前講座を実施します。
対 象	宍道湖・中海流域にある小・中学校及びこどもエコクラブ等
募集期間	4/1～4月下旬(ただし、学校の授業計画によっては随時受付可能)

詳しくは宍道湖・中海対策推進室のホームページをご覧ください

宍道湖中海 河川調査 

#### お問い合わせ先


島根県環境生活部環境政策課 宍道湖・中海対策推進室  
TEL:0852-22-6445 FAX:0852-25-3830  
E-mail:kankyo@pref.shimane.lg.jp



### ② しまね下水道出前講座(下水道推進課)

内 容	水の循環、下水道のしくみ、下水道の役割、水質汚濁についてクイズや実験、微生物の観察などを交えてわかりやすく説明します。
対 象	おもに小学4年生
募集期間	随時

詳しくは下水道推進課ホームページをご覧ください

しまね下水道出前講座 

#### お問い合わせ先

島根県土木部下水道推進課  
TEL:0852-22-6582 FAX:0852-22-6049  
E-mail:sewer@pref.shimane.lg.jp





### ③しまね出前講座「海岸漂着物対策について」 (廃棄物対策課)

内 容	海岸漂着ごみはどこからくるのか、どのようなものが漂着しているのか、私たちにどのような影響が出ているのか、減らすためにはどうしたら良いかについて学習します。実際に海岸で漂着物の回収・分別を行い、海岸の汚染実態について体験学習を行うことも可能です。(海岸までの移動手段の手配は各自でお願いします)		
対 象	小学生～大学生・社会人		
募集期間	随時		



出前講座の様子



海岸体験学習の様子

詳しくは廃棄物対策課のホームページをご覧ください

島根県 海岸漂着ごみ 🔍

お問い合わせ先

島根県環境生活部廃棄物対策課  
TEL:0852-22-6739 FAX:0852-22-6738 E-mail:haikibutu@pref.shimane.lg.jp

### ④学校教育課程で活用できる体験的な活動 (しまね海洋館アクアス)

内 容	学校それぞれの取組に合わせ、相談のうえ内容を決定します。 活動例: ●観察会指導(川の生物、海の生物、海岸漂着物など)。 観察に必要な道具は準備します。 ●学校訪問授業…理科をはじめ、国語科に登場する生物の紹介など、生体や標本を活用して授業を行います。 体験を通して、生き物や環境と自分のつながりを見つけられるような内容です。		
対 象	県内の小・中・高等学校		
募集期間	随時	実施場所	学校、学校周辺の海や川、アクアス前の海岸、アクアス館内など



詳しくはアクアスのホームページをご覧ください

アクアス 学校教育 🔍

お問い合わせ先

島根県立しまね海洋館アクアス 魚類展示課学習交流係  
TEL:0855-28-3614 FAX:0855-28-3620 E-mail:school@aquas.or.jp

# 環境教育

2050年カーボンニュートラルに向けた

# ガイドブック

令和6年度版

お問い合わせ

## 島根県環境生活部環境政策課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地  
TEL. 0852-22-6743 / FAX. 0852-25-3830  
E-mail : kankyo@pref.shimane.lg.jp



このパンフレットに使用している写真は、視察企業及び学校を通じて生徒本人から使用許可を得ています。